

令和8年度

# 当初予算

■問合せ…総合政策課、財政課(☎025-526-5111)

令和8年度当初予算は、第7次総合計画に掲げる将来都市像「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向け、「みんなの笑顔」「産業いきいき」「子どもと家族を真ん中に」「多様な学び」の4つの視点に基づき、政策・施策の重点化を図りながら、各分野および分野横断的な課題への対応や、地域の活力向上に着実に取り組むことで、持続可能なまちづくりを推進していきます。

※令和8年度予算は、令和8年第2回(3月)上越市議会定例会での議決をもって成立します。

みんなの  
笑顔

産業  
いきいき

子どもと  
家族を  
真ん中に

多様な  
学び

## みんなの笑顔 ～地域振興、安心・安全～

### ●多世代交流プレイスの整備(1,583万円)

既存の公共施設を活用し、子どもの遊び場や子育て相談のほか、子どもから高齢者まで幅広い世代が集う「多世代交流の場」としての機能を、柿崎区ほか1カ所に整備します。

### ●上越地域医療センター病院の改築(786万円)

病院改築後の収支見通しを踏まえつつ、有識者の意見を聴き、基本計画を見直し、設計に着手します。

### ●上越看護専門学校への支援(340万円)

地域医療を担う看護師を確保するため、糸魚川市、妙高市と連携し、上越看護専門学校および同校学生を支援します。



上越看護専門学校

### ●公共施設などのトイレ改修(1億428万円)

来訪者へのおもてなしの向上と市民の快適な利用環境の確保を図るため、公共施設などのトイレの改修、洋式化などを実施します。

### ●高齢者の外出支援(1,860万円)

**障害のある人の外出支援(1億1,058万円)**  
タクシー利用券などの助成金額を価格高騰の影響を踏まえて増額します。

### ●原子力防災の取り組み(2億3,350万円)

・全世帯に原子力防災ガイドブックを配布します。  
・原子力災害時の屋内退避場所となる指定避難所において、空調設備などを整備するとともに備蓄物資を追加配備します。

### ●ふるさと納税の取り組み推進

令和8年度の寄付金の目標額を15億円とし、返礼品の開発などを支援する制度を新設します。



## 産業いきいき ～産業、観光～

### ●インバウンドの誘客促進(667万円)

当市の魅力を生かした観光コンテンツを造成します。

### ●観光PRの強化(1,182万円)

当市が有する日本の美しさや魅力のPRを強化するほか、「上越観光Navi」にオンライン販売機能を追加します。

### ●連続テレビ小説を活用した観光推進(400万円)

当市ゆかりの看護師をモチーフとして描く本年3月放送の連続テレビ小説「風、薫る」(NHK)を活用した観光を推進します。

### ●女性起業家創出の取り組み(220万円)

起業を志す女性のための相談窓口の増設やセミナー・交流会の充実を図り、女性の起業を促進します。

### ●サテライトオフィスなどに対する家賃支援(699万円)

IT企業や先進企業などのさらなる誘致につなげるため、オフィス賃料への支援を拡充します。



市内のサテライトオフィス

### ●インターンシップ受入企業ガイドブックの作成

受入企業のガイドブックを作成し、高校生や大学生などに提供することにより、市内企業の認知度向上とインターンシップの活性化を促進します。

### ●就農に向けた研修機関の設置(5万円)

就農希望者が基本的な知識や技術を習得できるよう、関係機関と連携して研修機関を設置します。



## こどもと家族を真ん中に ～子育て、若者～

### ●若者の奨学金返還への支援(7,688万円)

助成対象期間を5年から6年に延長するとともに、累計助成額を100万円から120万円に拡充します。

### ●若者を応援する仕組みの構築(41万円)

若者同士による意見交換などを通じて、若者目線のアイデアや意見を把握するとともに、市内店舗と連携したサービスの提供など、若者を応援するための仕組みを構築します。



高校生同士の交流の様子

### ●遠方の分娩施設などへの交通費等の支援(39万円)

遠方の分娩施設で出産する必要がある妊産婦の出産や健診に係る交通費および、分娩施設の近隣で待機するための宿泊費を助成します。

### ●子育て短期支援(18万円)

保護者の入院などさまざまな理由により、一時的に子どもを養育することが困難な場合に、里親宅における一時預かりを実施します。

### ●小学校給食の無償提供(5億3,501万円)

国による学校給食費の抜本的な負担軽減と合わせ、国の交付金を活用して、食材費高騰分を市が負担することにより、市立小学校の給食を無償提供します。



## 多様な学び ～学校教育、生涯学習～

### ●大学などを応援する補助金の新設(480万円)

ふるさと納税による「大学等の応援」を目的とした寄付を活用し、若者の人材育成や定着に向けた市内の大学および専門学校の取り組みを支援します。

### ●CoCoMoすわの新設(653万円)

新設する諏訪中学校の校舎内に、不登校児童生徒教育支援室を新たに開設します。

### ●図書宅配サービス(70万円)

病気や障害などによって図書館への来館が困難な人を対象に、希望する図書を自宅に届けるサービスを実施します。

### ●外国につながる児童生徒・高校生への学習支援(212万円)

外国につながる児童生徒を対象とした学習支援を中学生から小学5・6年生、高校生に拡充します。



## その他の取り組み

● **大型野生鳥獣による人身被害の防止(1,001万円)**  
 捕獲や出没抑制に向けた対策を強化するとともに、緊急銃猟を想定した訓練を実施します。

● **J-クレジットの推進(157万円)**  
 豊かな森林資源を活用したJ-クレジット(CO<sub>2</sub>排出削減・吸収量を認証する制度)の創出に向けた取り組みに着手します。

● **こどもプール撤去・跡地整備の実施(1億8,304万円)**  
 地域のニーズに応じた公園機能の見直しに伴い、幅広い世代が利用しやすい公園への再整備に着手します。

● **GIGAスクール端末(タブレット)の更新(7億8,439万円)**  
 児童生徒が1人1台使用しているタブレット端末を更新します。

● **リージョンプラザ上越の改修工事(5億3,262万円)**  
 照明設備のLED化工事やトイレの改修工事などを行い、多目的総合施設の機能を維持します。

● **諏訪地区公民館の移転整備(4億185万円)**  
 老朽化が進む諏訪地区公民館について、4月に開校予定の諏訪中学校1階への移転整備工事を実施します。

● **坂口記念館酒杜り館の展示更新(133万円)**  
 令和9年度の坂口謹一郎博士生誕130年に向けて、酒造り文化に関する展示を充実させます。



## 物価高騰対策 ※令和8年1月補正予算を含む

物価高騰の影響を強く受ける所得の少ない世帯や子育て世帯への支援に重点を置くとともに、広く市民の家計負担の軽減と消費の下支えに取り組みます。なお、1月補正予算における支援は、2月から実施しています。

### 所得の少ない世帯への支援

- **生活困窮者への支援(5億4,351万円)【1月補正】**
  - ・住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給します。
  - ・均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり1万5千円を支給します。
- **灯油購入費の助成(8,699万円)【1月補正】**  
 住民税非課税世帯に対し、灯油購入費を1世帯当たり5千円助成します。

### 消費の下支えなどの支援

- **生活応援クーポン券発行(5億7,802万円)【1月補正】**  
 市内の店舗などで利用できるクーポン券を、市民1人当たり3千円分発行します。
- **プレミアム付商品券発行支援事業補助金(5,000万円)【1月補正】**  
 商工団体などが実施するプレミアム付商品券発行事業に要する経費を支援します。
- **住宅リフォーム促進事業補助金(一般枠)(5,000万円)【1月補正】**  
 市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム工事を支援します。

### 子育て世帯などへの支援

- **物価高対応子育て応援手当(国制度分)(5億199万円)【1月補正】**  
 0歳～高校生年代までの児童を養育する父母などへ、児童1人当たり2万円を支給します。
- **物価高対応子育て応援手当(独自上乘せ分)(1億2,300万円)【1月補正】**  
 物価高対応子育て応援手当(国制度分)の支給対象者に対し、児童1人当たり5千円を追加支給します。
- **住宅リフォーム促進事業補助金(子育て・若者夫婦世帯支援枠)(2,000万円)【1月補正】**  
 子育ておよび家事負担軽減のためのリフォーム工事を支援します。
- **給食に係る食材料費の市負担(2億1,355万円)**  
 保護者の経済的負担の軽減を図るため、保育園や認定こども園、市立の小中学校および幼稚園における給食に係る食材料費の高騰分を負担します。

このほか、エネルギー価格高騰などの影響を受けている事業者などへの支援を行うとともに、収益力の向上や設備の導入など、企業が持続可能な経営基盤を維持・強化するための取り組みを支援します。

# 令和 8 年度当初予算の概況

## 一般会計予算

1,084億1,355万円 (前年度比 5.7%増)

市民一人当たりでは61万973円

※住民基本台帳人口177,444人

(令和 8 年 3 月 1 日現在)

## 実質的な一般会計予算額(※<sup>1</sup>)

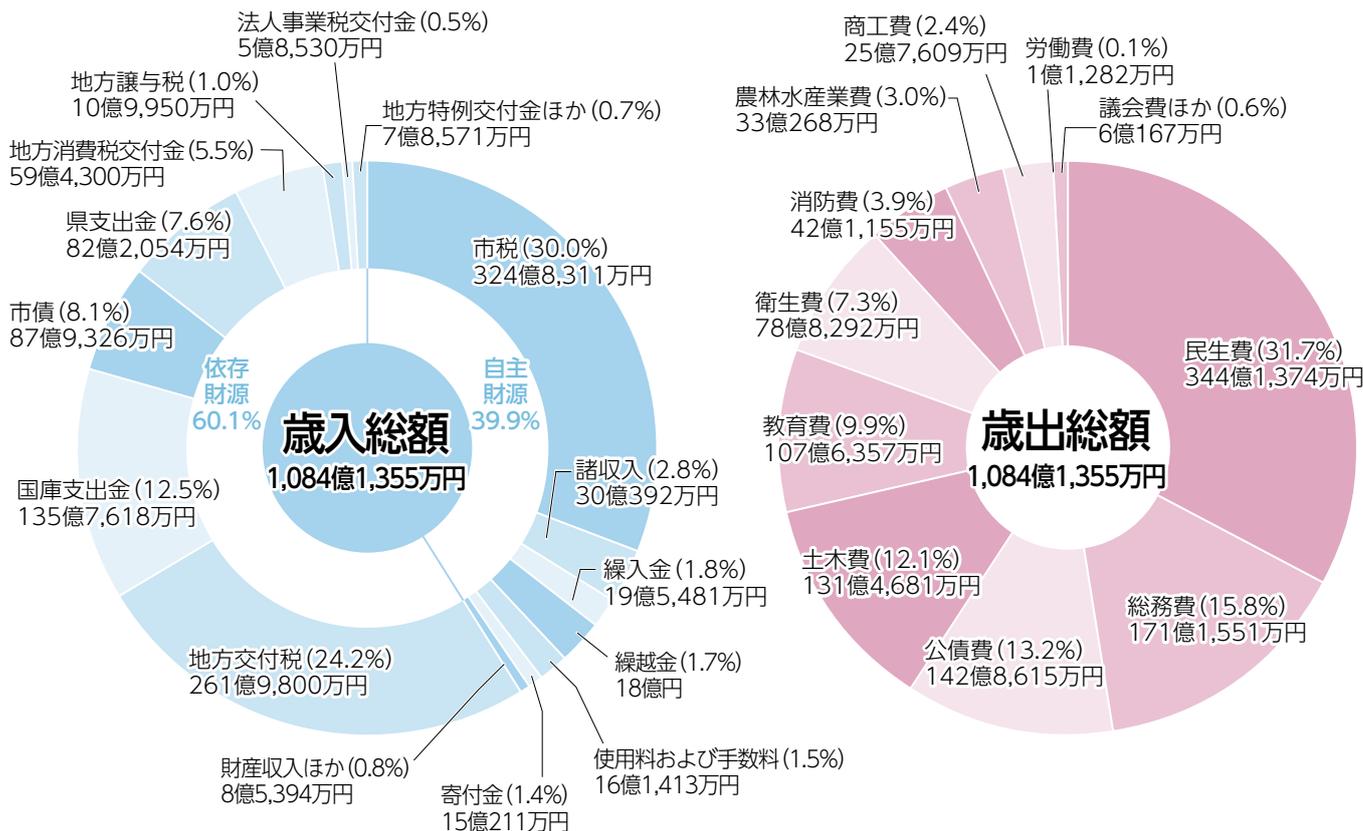
1,050億4,199万円

(前年度比 3.8%増)

※<sup>1</sup> 制度融資預託金などを除いた額

※端数処理のため、合計と内訳が一致しない場合があります。

## 令和 8 年度当初予算の歳入・歳出内訳



## 財政調整基金残高(市の貯金)の状況

令和 6 年度末	令和 7 年度末(見込み)	令和 8 年度当初(編成時点)
53億8,051万円	28億1,955万円	34億1,891万円

## 市債残高(市の借金)の状況

区 分	令和 6 年度末	令和 7 年度末(見込み)	令和 8 年度当初(見込み)
市債残高の状況	1,018億6,458万円	975億8,042万円	925億7,044万円
うち通常分	645億2,910万円	638億8,357万円	624億6,048万円
うち第三セクター等改革推進債を除く	638億9,535万円	635億6,670万円	624億6,048万円

## 特別会計及び事業会計予算※<sup>2</sup> 860億8,760万円(前年度比 6.7%減)

特別会計名	予算額	前年度比	事業会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	157億9,344万円	2.5%減	病院事業	39億9,190万円	5.6%減
診療所	3億6,894万円	7.6%減	下水道事業	211億3,432万円	2.8%減
介護保険	241億3,996万円	0.7%減	ガス事業	83億7,796万円	16.9%減
後期高齢者医療	34億 841万円	19.8%増	水道事業	88億7,262万円	28.8%減

※<sup>2</sup> 市が特定の事業を行う場合、その事業で得られる収入を財源とするため、一般会計とは別に経理を行う会計です。